

筑波山登山道清掃ボランティア活動について

実施日時：2022年5月26日

参加者：社会学部教授 山崎良夫先生のゼミ生18名



私は今回の筑波山の清掃活動で初めて登山を経験した。道がとても険しく、登ることで精一杯で、ゴミを拾うことが疎かになってしまった。だが、登るにつれて慣れていくと清掃活動をする余裕が出てきたが、結果的にあまりゴミはなかった。このことから、筑波山の登山者のマナーがとても良いということがわかった。登山中は多くの人とすれ違い、見ず知らずの人と会話をすることもあり、人とのコミュニケーション能力が養われたような気がする。

今まで登山には全く興味がなかったが、登山の良さを感じることができた為、他の山の登山にも挑戦してみたくなった。また、次の世代に良い環境を残していくために、このような清掃活動は大事であると思う。今後このような活動があったら積極的に参加したいと思う。

山頂からの眺めを見た時や、最後に全員のゴミを集めた時の達成感は素晴らしいものであり、自然を満喫しながらの清掃で、パワースポットを巡ることもでき、心身ともにリフレッシュできた。

国観3年：岩葉泰成